

適切な排水方法など 専門の研究結果発表

県森林研究所

県森林研究所(美濃市曾代)は、関市若草通のわかくさ・プラザ学習情報館で研究成果発表会を開き、林業関係者ら百五十人が参加



最新の研究成果を発表する
研究員―関市若草通のわか
くさ・プラザ学習情報館で

した。

コロナ禍でリモート開催していたため、対面開催は三年ぶり。研究員五人が専門分野の成果を発表した。

和多田友宏専門研究員は「壊れにくい森林作業道のために排水処理で留意することは？」と題して発表。適切な排水方法を科学的に紹介した。

ポスター発表では研究所のほか、長野県林業総合センターの研究員がまとめた十一点を展示した。

藤掛雅洋所長は「森林や林業の世界では課題が山積している。研究成果の一端を紹介し、関係者の取り組みに役立てば」と話した。

(秋田耕平)

岐阜県森林研究所ホームページ掲載期限:令和6年8月1日

この記事は中日新聞社の許可を得て使用しています。